

平成29年度 行政評価シート

1 総合計画上の位置付け

基本目標	すくすくと子どもが育ち、誰もが健やかに暮らせるまちを目指します
基本政策	子育てに希望を持ち、子どもの成長を支える環境づくり
施策	妊娠・出産・子育てに関する支援の充実
展開施策	相談体制・情報提供の充実
概要	結婚に対する支援をはじめ、妊娠・出産・子育てにかかわる悩みや不安を和らげるため、各種情報提供や健診・相談体制の充実を図ります。

2 成果指標及び評価指標

	単位	基準値	実績値				達成率	目標値	
			H28	H29	H30	H31		H31	H39
成果指標	合計特殊出生率	—	旭川市1.28 (H26) 全国1.42 (H26)	旭川市1.31 (H27) 全国1.46 (H27)			89.7%	全国値	全国値
	年少人口割合	%	旭川市11.5 (H26) 全国12.9 (H26)	旭川市11.4 (H28) 全国12.8 (H28)			89.1%	全国値	全国値
	子どもたちが健やかに成長していると感じる市民の割合	%	55.5 (H27)	55.5 (H27)			92.5%	60	70
評価指標	相談機会が充実していると思う市民の割合	%	25.2 (H27)	25.2 (H27)			74.1%	34	—
	妊婦相談件数	件	193 (H26)	215 (H27)			61.4%	350	—
	子どもの発達や養育に関する相談件数	件	4,815 (H26)	4,780 (H27)			91.9%	5,200	—
	乳幼児健康診査受診率	%	95.6 (H26)	95.6 (H27)			98.6%	97	—

3 対象事業の概要

事業名	すこやか親子推進費	所管部局	子育て支援部母子保健課
目的及び内容	異常の早期発見及び適切な保健指導を目的とする妊婦健康診査の経済的負担を軽減することで、積極的な定期健診を推進し、健康に妊娠期を過ごし安心して出産できる環境を整備する。		
実施根拠	少子化対策基本法第13条第1項、母子保健法第13条第1項		
開始時期	平成14年度		
利用対象者	市内に住民票があり、妊娠の届出をした者		
効果 (できるだけ具体的かつ数値を用いて)	昨年度は2,393件の受診票交付に対し、受診者数(実)2,342人であり、97.9%と高い受診率となっている。		
運営方法 (施設の場合)	<input type="checkbox"/> 直営	(平成29年度の職員体制) 正職員 人, 臨時職員 人, 嘱託職員 人	
	<input type="checkbox"/> 指定管理又は委託	(委託等の内容) (平成29年度の職員体制) 正職員 人, 臨時職員 人	
料金制度	<input type="checkbox"/> 使用料 <input type="checkbox"/> 手数料 <input type="checkbox"/> 負担金 <input checked="" type="checkbox"/> その他(なし)		
減免制度			
類似施設(事業) (民間の施設(事業)を含む)	妊婦健康診査は保険適用外の自費診療であり、これに対する類似事業での助成等はない。		
類似施設(事業)との違い			

※施設が複数個所に及ぶ場合は別に資料を作成してください。

4 対象事業の運営状況

(1) 収支状況

(単位:千円)

年度		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	備考	
内訳		(決算)	(決算)	(決算見込)	(予算)		
収入							
	合計(A)	0	0	0	0		
支出	事業費	176,467	175,506	168,773	175,346		
	需用費	788	796	798	800		
	役務費	18	19	19	20		
	委託料	172,310	170,666	164,338	170,666		
	負担金・補助金	3,351	4,025	3,618	3,860		
	人件費	2,212	2,155	2,137	2,174		
	正職員	人工	0.3	0.3	0.3	0.3	
	正職員以外	金額	2,212	2,155	2,137	2,174	
正職員以外	人工						
正職員以外	金額						
合計(B)		178,679	177,661	170,910	177,520		
差引(合計(A)-合計(B))			-178,679	-177,661	-170,910	-177,520	

※人件費(正職員分)は、平成26年度7,374千円、平成27年度は7,183千円、平成28年度7,122千円、平成29年度7,247千円で計算すること。

(2) 利用状況

年度末現在の状況	年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	備考
		(実績)	(実績)	(実績)	(見込み)	
妊婦相談件数		186	185	1,534	1,653	
妊婦健康診査受診率		98.9%	96.7%	97.9%	98.2%	
里帰り出産に係る妊婦健診補助金(件数)		169	193	190	200	

(3) 見直し, 改善等の経過

年度	内容
平成20年度	助成回数が1回から3回となる。
平成21年度	助成回数が14回となり、助成額が33,800円から53,900円に増額。
平成23年度	助成額が59,750円に増額。

5 事業の課題

妊婦健康診査実施に係る医療機関への委託料については、市内産婦人科と協議の上で決定しているが、助成対象としている検査は厚生労働省から例示されている標準的な検査項目を満たしておらず、また、他の中核市と比較して助成額が少ない。

6 取組に係る他市の状況

市名	状況
別紙のとおり	

※取組に係る他市の状況について、札幌、函館及び他の中核市の状況を記入してください。他市の状況をまとめたものがあれば、別途添付してください。

7 評価等の結果

	評価区分	理由等
1次評価 (所管部局)	A	安心して妊娠・出産できる環境を整えるためには、必要不可欠な事業である。
行財政改革推進委員会の答申	A	国の標準的な検査項目を一部満たしていないという問題はあるが、検査項目や回数、助成額については、これまでどおり市内産婦人科と協議の上、財政状況を勘案して決定する必要がある。
2次評価 (行政評価検討会議)	A	検査項目や回数、助成額については、これまでどおり市内産婦人科と協議の上、財政状況を勘案して決定すること。

評価区分 A(予定どおり推進), B(見直し), C(取組中止)